

三 在外本邦公館及本邦人ノ引揚並日本ノ利益保護依頼關係一件 (一)三四二 (二)三四三 (三)三四四 (四)三四六

三四二 十二月十六日 加藤外務大臣ヨリ
在米國珍田大使宛 (電報)

在白本邦人解放ニ至ル迄前横濱駐在独國總領事
抑留ニ関スル件

第三五〇号

貴電第四四五号ニ関シ木村ハ本月十二日解放セラレ海牙ニ
到着セルカ他ノ本邦人三名ニ就テハ独逸官憲ニ於テ木村ヲ
シテ何等ノ処置ヲ為スノ余裕ヲ与ヘシメサリシ趣同人ヨリ
電報ニ接セル処右等本邦人ノ消息ニ関シ貴方へ何等情報達
シ居ラサルヤ之カ解放方ニ就テハ引続キ御尽力中ノコトト
存スルモ実ハ「ヒンツエ」ノ外「チール」ニ非サヤト疑ハ
ルル人物丹波丸ニ乗船セル由ニ付本邦寄港ノ際之ヲ確カメ
果シテ同人ナルニ於テハ追テ前記拘禁本邦人ニ関スル解決
ヲ見ル迄暫ク之ヲ抑留スルコトニ決定セリ御含迄

三四三 十二月十六日 在米國珍田大使ヨリ
加藤外務大臣宛 (電報)

前横濱駐在独國總領事「チール」ノ消息ニ関ス
ル件

第四六七号

三四五 八月十二日 在天津吉田總領事代理ヨリ
加藤外務大臣宛 (電報)

在青島本邦主要商店ノ引揚ニ関連シ時局ニ付開
合ノ件

第七四号

往電第七二号ニ関シ宗村ヨリ本官ニ對シ英文電報ヲ以テ左
ノ通申越タリ

正金三井其ノ他二三商店ハ各急遽引揚ノ命ニ接セルカ事態
爾ク急ナリヤ若シ果シテ然ラハ申迄モナク青島在港ノ日本
汽船ヲ引止メ置クヲ要スヘキニ付至急回答ヲ乞フ

三四六 八月十五日 在天津吉田總領事代理ヨリ
加藤外務大臣宛 (電報)

在青島本邦窮民ノ救済ニ関シ報告ノ件

第八六号

八月十四日夜宗村ヨリ左ノ通電報アリ

「諸業停止ノ結果トシテ本邦人約三十名ハ衣食ニ窮シ醜態
ヲ暴露シ我声価ヲ害スルカ故ニ目下適當ノ方策ヲ執リツツ
アルモ彼等ノ総テニ對シ長ク金錢上ノ扶助ヲ与フルハ不可
能ナルニ付彼等ノ希望スルカ如ク其大部ヲ海路何レニカ
(大連)ニ送還スル方可然ト思考ス委細郵報」

三 在外本邦公館及本邦人ノ引揚並日本ノ利益保護依頼關係一件 (三)三四五 (四)三四六 (五)三四七

貴電第三五〇号ニ関シ前在日本独逸大使館書記官 Frieht
ヨリ本使宛紐育發私信中 Thiel ハ米國駐劄英國大使ヨリ

通行券ヲ得テ十月中旬歐洲ニ向テ出發シタル旨記載シアリ
シニ付十二月十六日英國大使ニ問尋ネタルニ同大使ハ日本
ニテ旅行券ヲ与ヘラレ歸國セントスル独逸国外交官等ニ對
シテハ十月一杯限り英國大使ヨリ通行券發給差支ナキ旨本
國政府ノ訓令アリシヲ以テ Thiel ニハ曩ニ歐洲行通行券
ヲ發給シタル旨ヲ答ヘタリ御參考迄

三 在青島本邦人ノ引揚

三四四 八月十二日 加藤外務大臣ヨリ
在天津吉田總領事代理宛
(電報)

在青島本邦人引揚ハ任意トスル旨同地領事へ伝
達方電訓ノ件

第二六号

貴電第七二号ニ関シ各自ノ任意引揚ケハ隨意ナルモ此際特
ニ一般在留民ノ引揚ヲ命スルニ及ハサル旨宗村へ伝達アリ
タン

本件ニ付テハ郵報ニ接セサル今日事情詳細ニ想見スルコト
ヲ得サルモ本月十四日夜森岡報告及青島帰客談ニ依レハ同
地ニ於テハ三井等ニ数次ノ入電アリタル為在留民一同引揚
ノ決意ヲナシ三井其他ノ残留員及一般商人モ自ラ引揚ケ得
ル限リハ総テ自ラ引揚ケノ筈ニシテ残留者中官憲ノ費用ニ
依リ引揚ケントスル極端ノ者モナキニアラザルベキモ大体
ニ於テ真ノ困窮者ト認メラル依テ小官ハ早速臨機ノ小官限
リノ意見トシテ追テ何分ノ回電ヲ与フヘキモ窮民ニハ成ル
ヘク自活ノ法ヲ講セシメ例へハ日盛丸及問題ノ生絲荷役ニ
従事セシムルモ一策ナルヘク全然仕事ニ就キ得サルモノハ
日盛丸発航ノ際送還ヲ命スルコト可然(右送還ニ付テハ管
轄問題ハ暫ク措ク)ト電示シタリ又為念宗村ニハ引揚ノ訓
令ニ接スル迄居残り得ル手段ヲ執リ情報蒐集ニ努ムヘキ旨
伝達方森岡ニ電示シタリ本件ハ郵報ヲ俟テ更ニ電稟スヘ
キモ予メ報告ス尚宗村ノ電文ニ依リ察スルニ御電訓ニ先立
チ当館ヨリ必要ナル金員宗村ニ送付スル場合モ生スヘキニ
付予メ御含置ヲ請フ

在支公使ニ転電セリ

三 在外本邦公館及本邦人ノ引揚並日本ノ利益保護依頼關係一件 (三) 三四七 三四八 三四九 三四八

三四七 八月十六日 在天津吉田總領事代理宛
(電報)

在青島本邦人引揚措置ニ関シ電訓ノ件

第二九号

貴電ノ窮民ハ可然方法ヲ以テ又官憲ノ手ニ依リ引揚ヲ希望スル邦人アルニ於テハ右ト同時ニ夫々引揚方適宜御措置相成タシ尙宗村ハ駐在セシムルノ必要ナキニ至リタルトキハ貴官ノ裁量ヲ以テ引揚ケシメラレタシ

三四九 八月二十日 在天津吉田總領事代理ヨリ
加藤外務大臣宛(電報)

青島總督ヨリ在同地本邦人ノ引揚要請ノ件

第一〇一号

宗村來電ニ依レハ在青島日本人全部ハ遅クモ八月二十二日迄ニ引揚ケヘキ旨昨十九日午後總督ヨリ宗村ニ請求アリタリ

右公使及芝罘ヘ電濟

三四八 八月十九日 福島関東都督ヨリ
加藤外務大臣宛(電報)

青島ヘ利濟丸廻航許可ノ件

無号

青島邦人引揚ニ関スル備船ノ件曩ニ電報ノ所只今松本芝罘領事ヨリ同地ニ於テ備船不調ニ終リタルヲ以テ芝罘碇泊中ノ大連汽船会社ノ利濟丸ヲ直ニ青島ニ差向ケタキ旨依頼シ來リタルヲ以テ即時之ヲ許可セリ右ハ聊カ時期遅緩ノ感ニ

三五〇 八月二十一日 在芝罘松本領事代理ヨリ
加藤外務大臣宛(電報)

利濟丸乗船避難民ノ人数及積込貨物ノ件

第二七号

利濟丸ハ本日午後三時避難民一三四名ヲ載セ青島ヲ出帆セリ貴電第一四号ノ荷物ヲ二〇一梱積込ミタルモ残り三〇梱ハ倉出シ困難ノタメ積込不可能ナル旨宗村ヨリ電報アリタリ

三五二 八月二十三日 在天津松平總領事代理ヨリ
加藤外務大臣宛(電報)

青島引揚邦人数積込貨物並其遺留財産保護方ニ

関スル宗村來電電報ノ件

第一〇八号

宗村來電

八月廿一日男子六四、婦人五四小児二五計一四三名ノ本邦人ハ皆元氣ニテ家財ヲ携ヘ本日午後三時芝罘ニ向ヘリ問題ノ生絲ハ二百一梱ハ積取リタルモ三十梱ハ倉庫内ニ見当ラ

三 在外本邦公館及本邦人ノ引揚並日本ノ利益保護依頼關係一件 (三) 三五〇 三五二 三四九

ス当地ニアル本邦人ノ遺留財産ノ目錄ハ調製不能ナリ財産保護ニ関シ前二回總督ニ会见シタルニ戰時秩序維持ノ任ニアル独逸警官兵及支那巡捕ノ協力保護ニ倚ル外ナク砲撃ニヨリ生スル損害ニ就テハ何ントモ致方ナント云ヘリ本官ハ警察署長ノ注意ニ従ヒ明朝当地ヲ出發ス

三五二 八月二十三日 在天津松平總領事代理ヨリ
加藤外務大臣宛(電報)

在青島本邦人引揚完了ノ件

第一一四号

宗村ヨリ左ノ通

小官八月二十二日残留日本人約二十名ト共ニ青島ヲ引揚ケ午後七時濟南著之ヲ以テ本邦人全部引揚了セリ

三 在外本邦公館及本邦人ノ引揚並日本ノ利益保護依頼關係一件 (三) 三五三

三五〇

三五三 八月二十三日 在芝罘松本領事代理ヨリ
加藤外務大臣宛(電報)

利濟丸大連へ向ケ出帆ノ件

第三四号

引揚ケ本邦人ハ男六十六女五十七小児二十九計百五十二名

ニシテ職工「ランヤメン」酌婦等ナリ一部ハ当地ニ残り大部ハ二十三日午後七時利濟丸ニテ大連ニ向ヘリ船中取締ノ必要ヲ認メ村川警部ヲ出張セシメタリ御追認ヲ請フ

事項四 膠州灣租借地及山東鐵道占領一件

三五四 八月四日 加藤外務大臣ヨリ
在天津吉田總領事代理宛
(電報)

宗村書記生ノ青島出張決定ニ付訓令ノ件

電信第二三号

膠州灣ニ戒嚴令布カレ通信制限ヲ受クルコトトナリタルヲ以テ必要ナル情報ヲ得ル為此際貴館ヨリ宗村書記生ヲ当分青島ニ出張セシメ置クコトニ決定セルニ付左記事項御含ノ上可然同書記生ニ訓示ヲ与ヘ任務執行ニ付テハ充分慎重ニスヘキ旨注意セラレタル上成ルヘク速ニ出発セシメラルル様致タシ旅費等電送ス(一)貴館出張員ノ資格ニテ青島ニ滞在スルコト(二)軍艦動靜其他軍事的施設並一般狀況ヲ視察スルハ總テ貴官ニ提出シ(急ヲ要スルモノハ森岡ニ託シテ電報スルコト)貴官ヨリ当方ニ電報又ハ郵報スルコト從テ森岡書記生ト貴官トノ間ニ電信符号ヲ用意シ置クコト(四)森岡宗村トノ間ニ十分聯絡ヲ執ランメ且ツ必要ノ場合ニハ相互

ニ特使ヲ往復セシムルコト 以上
右為念北京、芝罘ニ転電アリタシ

三五五 八月四日 加藤外務大臣ヨリ
在中国小幡臨時代理公使宛
(電報)

宗村書記生青島派遣ニ付青島官憲ニ通知スル様
独逸代理公使ニ依頼方訓令ノ件

電信第三一九号

在天津總領事代理宛往電第二三号ニ関シ貴官ハ独逸代理公使ニ面会ノ上今回天津總領事館ヨリ居留民狀況視察ノ為宗村書記生ヲ青島ニ派遣シ当分滞在セシムル旨ニ付時節柄万
一ノ誤解ヲ避クル為為念通知シ置クニ付青島官憲ヘモ可然通知アリタキ旨口頭ニテ申述ヘ置カレタシ
右天津ニ転電アレ

四 膠州灣租借地及山東鐵道占領一件 三五四 三五五

三五一